

ワイヤーテンションセンサー Tritens シリーズ

- ・ 走行中のワイヤーやケーブルなど押し付けるだけで測定可能。
- ・ 測定方法を変えることで3つの測定範囲に対応。
- ・ Tritens Plus は静止状態のサンプルにも測定ができます。

製品写真



Tritens 136.3 S-30

表示器と組み合わせて



表示器（別売）を接続したイメージ。
どちらもコンパクトなので持ち運びに便利です。

使用例



ローラーにサンプルを当てて使用します。

キャリングケースで持ち運ぶ



キャリングケース（別売）を使えば、
どこでも簡単に持ち運べます。

[型式表]

型式	精度	特徴	対応荷重値 (N)	サンプルの状態		対応サンプル径
				固定	走行	
Tritens 136.3 S-6	+/-1.5%F.S.	走行中のφ6mm までのサンプル を測れる 持ち運び可能な テンション メーターです。	0~50	×	○	~φ6mm
			0~60			
			0~100			
			0~200			
			0~300			
			0~400			
			0~500			
			0~600			
			0~1000			
			0~2000			
			0~3000			
0~5000						
Tritens 136.3 S-30	+/-1.5%F.S.	走行中のφ30mm までのサンプル を測れる 持ち運び可能な テンション メーターです。	0~50	×	○	~φ30mm
			0~60			
			0~100			
			0~200			
			0~300			
			0~400			
			0~500			
			0~600			
			0~1000			
			0~2000			
			0~3000			
			0~4000			
			0~5000			
			0~6000			
0~8000						
0~10kN						
Tritens Plus	+/-1.5%F.S.	走行中または 固定された φ15mm までの サンプルを 測れる持ち運び 可能な テンション メーターです。	0~50	○	○	~φ15mm
			0~60			
			0~100			
			0~200			
			0~300			
			0~400			
			0~500			
			0~600			
			0~1000			
			0~2000			

※お見積りやご注文の際は、型式と測定レンジのご指定をお願いいたします。

[走行中のサンプルの測定方法]

測定方法によって許容荷重値が変わります。(3、4 ページの寸法図を参照ください。)

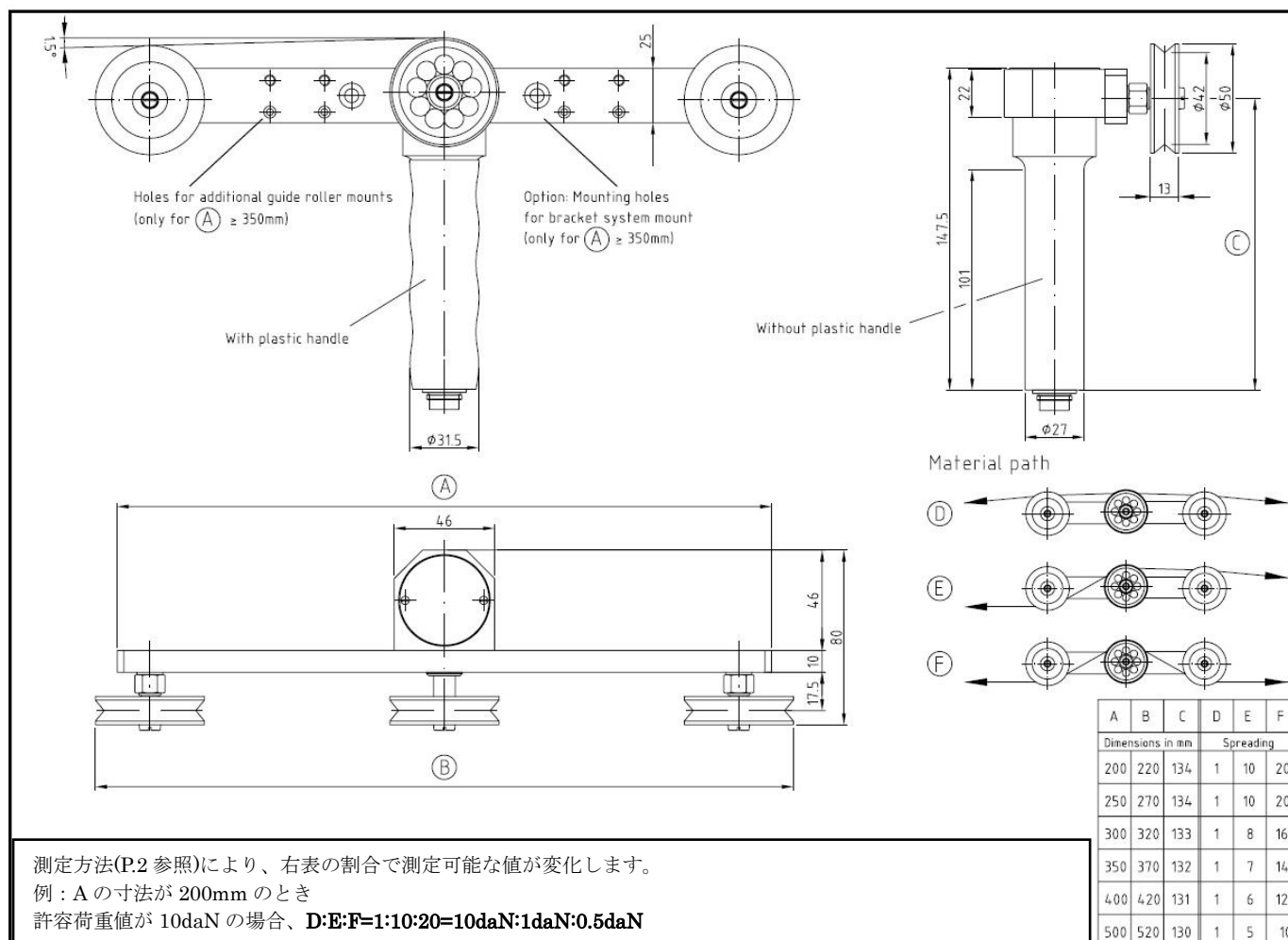
測定物の曲げやすさや予想最大荷重値に合わせてお選びください。



※速度が速い・テンション値が大きい測定では危険が伴いますので推奨できません。

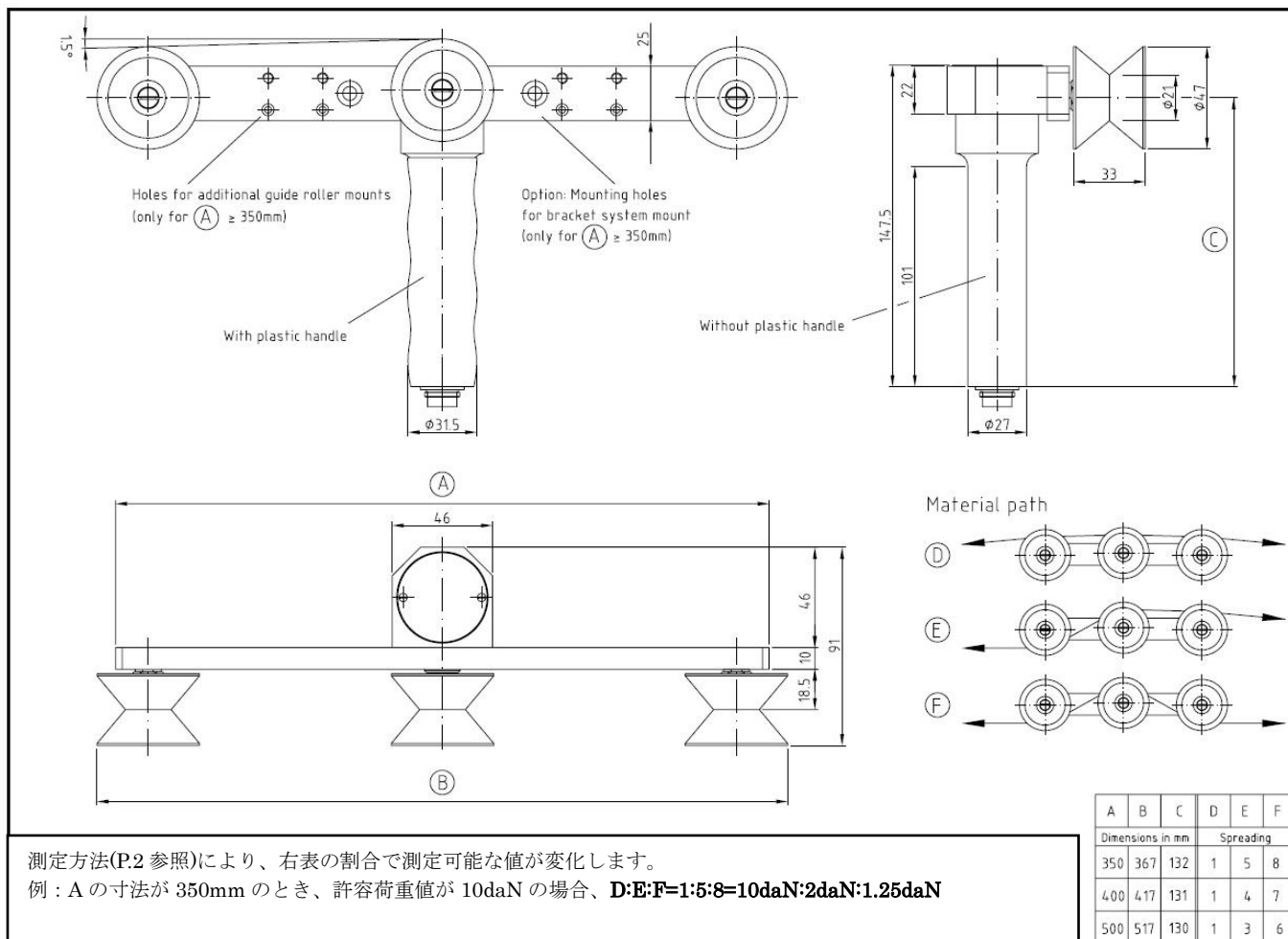
[外観図(mm)]

Tritens136.3 S-6

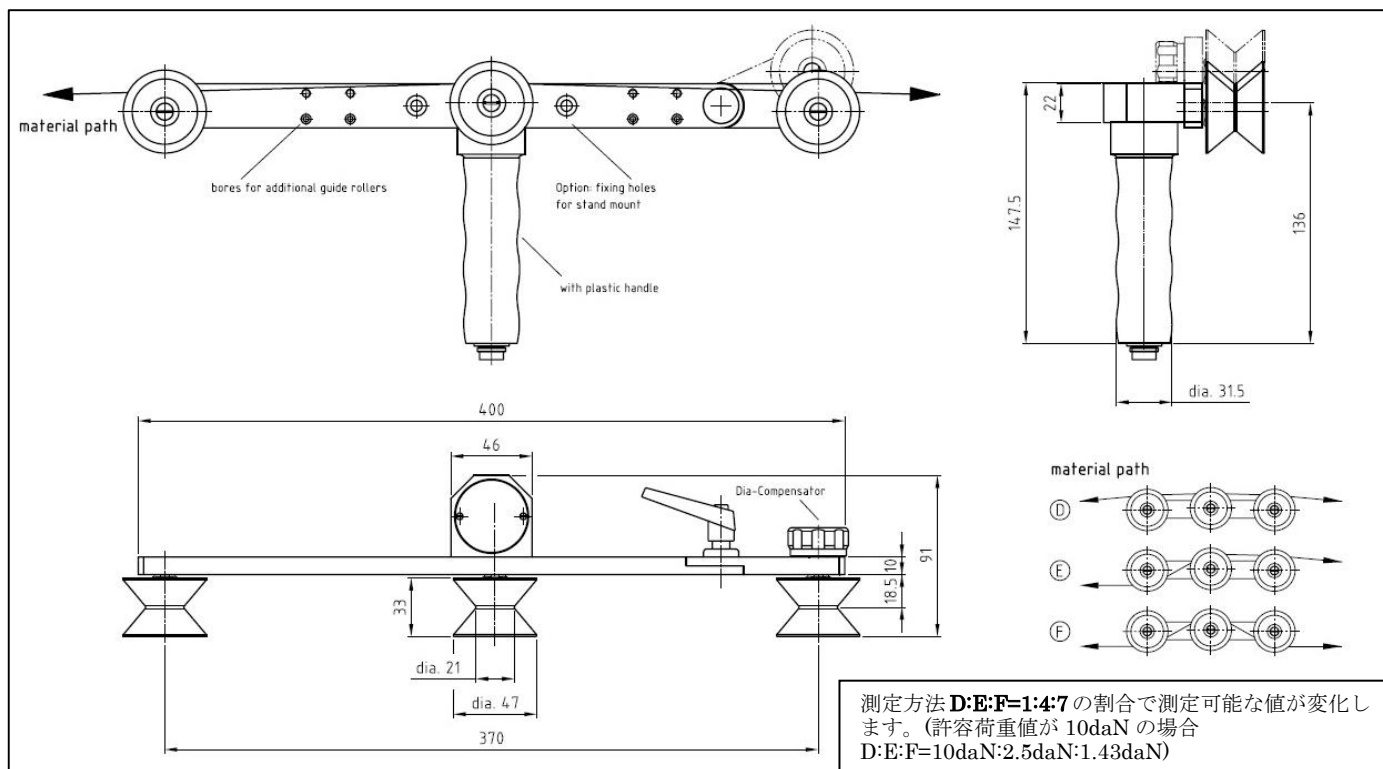


測定方法(P.2 参照)により、右表の割合で測定可能な値が変化します。
例：A の寸法が 200mm のとき
許容荷重値が 10daN の場合、**D:E:F=1:10:20=10daN:1daN:0.5daN**

Tritens136.3 S-30





Tritens Plus



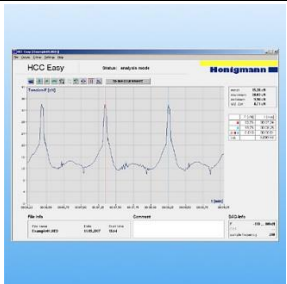
[固定されたサンプルの測定方法]※Tritens Plus のみ

使用イメージ		
		
セットアップ		
		
1. 測定方法に合わせ、アームを動かします。	2. ローラー部の値をサンプル径に合わせます。	3. ワイヤーを通し、テンション値が測れます。


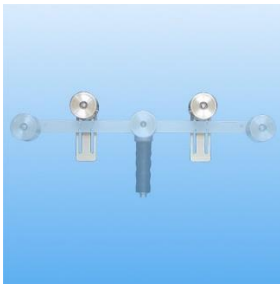

[関連製品]
—表示器・アンプ

デジタル式表示機 : Digitens485	針式表示機 : TM353
	
デジタル式の表示機です。 最大値の表示やメモリ機能を搭載しています。	針式の表示器です。 0-1Vでのアナログ出力が可能です。

—グラフ描画ソフトウェア

HCC-Easy

PCに接続しグラフを描くことができます。

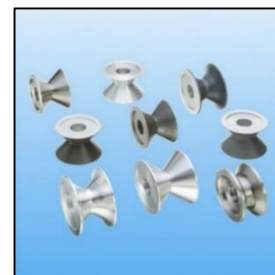
ーその他オプション

オプション名		フロアスタンド	ローラー追加オプション	キャリングケース
イメージ写真				
特徴		施設内に簡単に設置できるスタンドです。	ローラーを2つ追加して、より安定的にテンション値を測定できます。	テンションセンサーとアンプを収納できるケースです。
対応製品	Tritens 136.3 S-6	○	—	○
	Tritens 136.3 S-30	○	○	○
	Tritens Plus	お問い合わせください。		

【お見積りやご購入にあたって】

お見積り並びにご購入の際、下記を確認させていただきます。



1. サンプル素材、形状
2. 予想されるテンション値
3. 測定可能スペース
4. サンプルは静止状態か、動作状態か
(動作状態の場合は送り速度が何 m/min か)
5. 測定環境 (湿度、温度、その他特殊な環境があれば)
6. 測定データを PC で保存、分析したいか



※Tritens136.3 S-6 と Tritens 136.3 S-30 は
サンプルに適したローラーの製作も可能です。

…その他、具体的にご相談いただけるとより具体的にご提案できます。

【両側または片側を固定されたサンプルの測定をお考えのお客様へ】

136.3-SCF-DC	Cable Bull
	
低荷重のサンプルの測定が可能です。	高荷重のサンプルの測定が可能です。

【注意事項】

- ・ 本記載事項は、改良等のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・ 本製品は荷重測定を目的としており、それ以外には使用できません。
- ・ 本仕様書の記載内容を無断で利用することはお断りしております。
- ・ 計測軸に、最大荷重値を超える負荷をかけるとセンサーが破損（オーバーロード）する原因となりますので、ご注意ください。
- ・ 海外からの輸入品であり受注生産品のため、返品不可の製品です。仕様を十分に確認の上、ご注文ください。